

# Ecc

## Chapter 12

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

לֹא אֲשֶׁר עַד בְּחֹרֵתֶיךָ בֵּינִי בּוֹרְאֶיךָ אֶת- וַיִּזְכֹּר 1  
まだ その まだ あなたの-若い-時に その-日々に あなたの-造り主を (を) そして-覚えよ  
H3808 H5704 H0979 H3117 H0853 H2142

לִי אֵיךְ תֹאמַר אֲשֶׁר שָׁנִים וַהֲנִיעֵנִי הֲרַעָה יָמֵי יָבֹאוּ  
私には 何の あなたが-言う その-時 年々が そして-近づく 苦しみの 日々が 来ない-うちに  
H0369 H0559 H8141 H5060 H3117 H0935

הַפֶּיַץ הֵבֵמ  
喜びもない それらに  
H2656

あなたの若い日に、あなたの造り主を覚えよ。悪しき日がきたり、年が寄って、「わたしにはなんの楽しみもない」と言うようにならない前に、

וְהַכּוֹכָבִים וְהַיָּרֵחַ וְהָאוֹר הַשֶּׁמֶשׁ תִּחְשַׁךְ לֹא אֲשֶׁר עַד 2  
そして-星々が そして-月と そして-光と 太陽と 暗くならない-うちに まだ その まだ  
H3556 H3394 H0216 H8121 H2821 H3808 H5704

הַנְּשָׁם אַחַר הָעָבִים וְשָׁבוּ  
雨の 後に 雲が そして-戻る  
H1653 H5645 H7725

また日や光や、月や星の暗くならない前に、雨の後にまた雲が帰らないうちに、そのようにせよ。

וּבְטָלוּ וְהָחִיל אֲנָשִׁי וְהִתְעוּתוֹ הַבַּיִת שְׁמֵרֵי שִׁינְעוּ בְיוֹם 3  
そして-休む 力の 人々が そして-身をかがめる 家の 守る-者たちが 震える その-日に  
H0988 H2428 H0376 H5791 H8104 H2111 H3117

בְּאַרְבּוֹת: הָרְאוֹת וְחֹשְׁקוֹ מְעַטוֹ כִּי הַטְּחָנוֹת  
窓越しに 窓から-見る-者たちが そして-暗くなる 少なくなり なぜなら 白を-ひく-女たちが  
H0699 H7200 H2821 H4591 H2912

その日になると、家を守る者は震え、力ある人はかがみ、ひきこなす女は少ないために休み、窓からのぞく者の目はかすみ、

הַצִּפּוֹר לְקוֹל וַיִּקּוּם הַטְּחָנָה קוֹל בְּשֹׁפֵל בְּשׁוּק דְלָתַיִם וּסְגָרוּ 4  
鳥の 声に そして-起きる 白ひきの 音が 低くなる-時 通りの 扉が そして-閉ざされる  
H6833 H2913 H8217 H7784 H5462

הַשִּׁיר: בָּנוֹת כָּל- וַיִּשְׁחוּ  
歌の 娘たちが すべての そして-衰える  
H1323 H3605 H7817

町の門は閉ざされる。その時ひきこなす音は低くなり、人は鳥の声によって起きあがり、歌の娘たちは皆、低くされる。

וַיִּסְתַּבֵּל וַיִּנְגַּץ וַיִּנְגַּץ וַיִּנְגַּץ וַיִּנְגַּץ וַיִּנְגַּץ וַיִּנְגַּץ 5  
 5445 8247 5006 1870 2849 3372 1364 1571  
 として-重く-歩む アーモンドが として-花咲く 道に-ある として-恐怖が 恐れ 高い-所を また

וַיִּסְבְּרוּ וְעוֹלָמוֹ בַּיִת אֶל-הָאָדָם הַלֵּךְ כִּי-הָאֲבִינָה וְתַפָּר הַחֲנוּב 6  
 5437 5769 0413 0120 1980 0035  
 として-巡る 永遠の 家へ その 人は 行く なぜなら 欲望が として-失われる いなごが

וְהַסְפְּרִים: בְּשׂוּק בְּשׂוּק  
 嘆く-者たちが 通りを  
 5594 7784

彼らはまた高いものを恐れる。恐ろしいものが道にあり、あめんどうは花咲き、いなごはその身をひきずり歩き、その欲望は衰え、人が永遠の家に行こうとするので、泣く人が、ちまたを歩きまわる。

וְהַזָּהָב גִּלְתָּ וְתָרַץ וְהַכֶּסֶף תָּבֵל וְיִרְחַק) (וְיִרְחַק] לֹא-אֲשֶׁר עַד 6  
 2091 1543 7533 3701 7576 7368 3808 5704  
 金の 鉢が として-砕ける 銀の 綱が 切れない-うちに [切れない] まだ その まだ

וְתִשָּׁבֵר עַל-הַמַּבְוֵעַ וְנָרַץ וְהַנְּלוֹן אֶל-הַבּוֹר: 7  
 0413 1534 7533 4002 3537 7665  
 井戸の そばの 車が として-砕ける 泉の そばの 水がめが として-壊れる

その後、銀のひもは切れ、金の皿は砕け、水がめは泉のかたわらで破れ、車は井戸のかたわらで砕ける。

וְיָשָׁב הָעָפָר עַל-הָאָרֶץ כְּשֶׁהָיָה וְהָרִוּחַ אֶל-הָאֱלֹהִים 7  
 0430 0413 7725 7307 1961 0776 6083 7725  
 神の-もとへ その 帰る として-霊が 元の-ように 地に その 塵が として-帰る

וְאֲשֶׁר נָתַןָּהּ: אֲשֶׁר  
 与えた その-方が  
 5414

ちりは、もとのように土に帰り、霊はこれを授けた神に帰る。

וְהַבָּל הַבָּלִים אָמַר וְהַקּוֹהֵלֶת הַכֹּל הַבָּל: 8  
 1892 3605 6953 0559 1892 1892  
 空である すべては 伝道者は 言った 空の-空と 空の-空

伝道者は言う、「空の空、いっさいは空である」と。

וַיִּתֵּן שָׁהָיָה קְהֵלֶת עוֹד חָכָם אֶת-הָעָם 9  
 0853 1847 3925 5750 2450 6953 1961 3148  
 民に (を) 知識を 教えた なおも 知恵-ある-者 伝道者は であった として-さらに

וַיִּזְן וְחָקַר תְּקַן מִשְׁלִים: הַרְבֵּה: 10  
 4912 8626 2713 0239  
 多きの 格言を 整えた として-探り として-吟味し

さらに伝道者は知恵があるゆえに、知識を民に教えた。彼はよく考え、尋ねきわめ、あまたの箴言をまとめた。

וַיִּשֶׁר יִשָּׂר וְכָתוּב תִּפְּץ דְּבָרֵי-לְמַצָּא קְהֵלֶת בְּקֶשׁ 10  
 0571 1697 3476 3789 2656 1697 4672 6953 1245  
 真実の 言葉を 正しく として-書かれた 喜ばしい 言葉を 見つけることを 伝道者は 求めた

伝道者は美しい言葉を得ようとつとめた。また彼は真実の言葉を正しく書きしるした。

בעלי	נטועים	וכמשמרות	כדרבנות	חכמים	דברי	11
主人たちの	植えられた	そして-打ち-込まれた-釘の-ように	突き棒の-ように	知恵-ある-者の	言葉は	
<a href="#">H1167</a>	<a href="#">H5193</a>	<a href="#">H4930</a>		<a href="#">H2450</a>	<a href="#">H1697</a>	

אחד:	מראה	נתנו	אספות
牧者から	一人の	与えられた	集まりの
<a href="#">H0259</a>		<a href="#">H5414</a>	<a href="#">H0627</a>

知者の言葉は突き棒のようであり、またよく打った釘のようなものであって、ひとりの牧者から出た言葉が集められたものである。

אין	הרבה	ספרים	עשות	הזהר	בני	מהמה	ויתר	12
終わりが-ない	多くの	書物を	作ること	気をつけよ	わが-子よ	これらを-超えて	そして-さらに	
<a href="#">H0369</a>						<a href="#">H1992</a>	<a href="#">H3148</a>	

בשר:	ינעת	הרבה	ולמה	קץ
肉体の	疲れである	多くの	そして-多くの-学びは	限りがない
<a href="#">H1320</a>	<a href="#">H3024</a>		<a href="#">H3854</a>	<a href="#">H7093</a>

わが子よ、これら以外の事にも心を用いよ。多くの書を作れば際限がない。多く学べばからだだが疲れる。

כי	שמור	מצותיו	ואת	ירא	האלהים	את	נשמע	הכל	דבר	סוף	13
なぜなら	守れ	その-戒めを	そして	恐れよ	神を	(を)	聞いた	すべてを	事の	結論は	
	<a href="#">H8104</a>	<a href="#">H4687</a>	<a href="#">H0853</a>	<a href="#">H3372</a>	<a href="#">H0430</a>	<a href="#">H0853</a>	<a href="#">H8085</a>	<a href="#">H3605</a>	<a href="#">H1697</a>	<a href="#">H5490</a>	

האדם:	כל	זה
人の-務めである	すべての	これが
<a href="#">H0120</a>	<a href="#">H3605</a>	<a href="#">H2088</a>

事の帰する所は、すべて言われた。すなわち、神を恐れ、その命令を守れ。これはすべての人の本分である。

כל	על	במשפט	יבא	האלהים	מעשה	כל	את	כי	14
すべての	すべての	裁きに	もたらす	神は	行いを	すべての	(を)	なぜなら	
<a href="#">H3605</a>		<a href="#">H4941</a>	<a href="#">H0935</a>	<a href="#">H0430</a>	<a href="#">H4639</a>	<a href="#">H3605</a>	<a href="#">H0853</a>		

רע:	ואם	טוב	אם	נעלם
悪であっても	そして-もし	善であっても	もし	隠れた-ことに-対して
				<a href="#">H5956</a>

神はすべてのわざ、ならびにすべての隠れた事を善悪ともにさばかれるからである。